

リビア探鉱区に関する生産分与契約の締結について

記者各位

当社(社長:西尾進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森輝夫、当社100%出資会社)は、大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国(以下「リビア」)において落札した2-1/2鉱区(オペレーター:新日本石油開発(株))の生産分与契約(Exploration Production Sharing Agreement:EPSA)を12月7日、締結いたしましたのでお知らせいたします。

本年10月2日、リビアの国営石油会社であるNational Oil Corporation(以下「NOC」)が実施した石油・天然ガスの探鉱区に関する第2回公開入札において下記の2つの鉱区を落札いたしました。その後、早期に探鉱作業を開始するべく、石油・天然ガスの探鉱および開発に関するEPSAの締結に向けて準備を進めてまいりました。

このたび、リビアの首都トリポリで行われた締結の調印式には、NOCからバドリ総裁(Badri, Chairman)が、新日本石油開発(株)からは社長の大森輝夫が出席いたしました。

当社グループは、上流から下流部門までの一貫操業体制の確立を目指し、石油開発事業の拡充に取り組んでおり、世界有数の原油確認埋蔵量をもつリビアにおいても積極的に事業を展開し、引き続きエネルギーの安定的な供給のため一層の努力を進めてまいります。

なお、40-3/4鉱区(オペレーター:(株)ジャペックスリビア)については、去る12月4日に調印式が行われましたので、併せてお知らせいたします。

記

	12/7契約締結	12/4契約締結
鉱区名	2-1/2	40-3/4
鉱区位置	地中海沿岸部(海上)	地中海沿岸部(海上)
鉱区面積	4,904Km ²	4,71Km ²
権益比率	新日本石油開発 ● 90% 三菱商事 10%	新日本石油開発 38% ジャペックスリビア ● 42% 三菱商事 20%
探鉱期間総投資予定額 (パートナー合計)	約60億円	約40億円

●オペレーター

以上

取得鉱区位置図

取得鉱区位置図

